



2025 年 9 月

窓口代表者 各位

第 126 回日本外科学会定期学術集会

会 頭 平野 聡

日本外科学会学術委員会

委員長 石原 聡一郎

第 126 回日本外科学会定期学術集会 医学生の招待について

謹啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、第 126 回日本外科学会定期学術集会を令和 8（2026）年 4 月 23 日（木）～25 日（土）の日程で、北海道札幌市の京王プラザホテル等にて開催させていただくこととなり、現在、教室員一同鋭意準備を進めております。

わが国における外科医不足解消の一助となればとの思いから、本会では昨年より Future Surgeons Club (FSC)企画として、各大学医学部医学科 6 年生（原則）を本学術集会に招待し、外科の魅力を体験いただく機会を設けております。

つきましては、昨年同様に各大学 3 名を上限に旅費・宿泊費を本会から支弁いたしますので、貴校から候補者の選出をご依頼申し上げます。

医学生の参加にあたりましては、貴校における教務手続き等でお手数をお掛けすることもあるかと存じますが、本企画にご理解の上、ご調整いただければ幸甚に存じます。

本依頼状は昨年ご担当いただきました窓口代表者の方へご案内させていただいております。貴校の学長や医学部長などへの依頼状を別途希望される場合は、下記事務局までメールにてお申し出ください。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、次ページより本企画の概要を記載させていただきますので、ご確認の上、是非ともご協力いただきたく何卒宜しくお願い申し上げます。

また、将来的に本企画を通じて参加した方がどの程度「外科領域」を選考されたのかを調査する予定です。当該医学生が専攻医となる 3 年後に外科専門医プログラムを専攻しているかの調査を予定しておりますが、予めご承知おきいただければ幸甚に存じます。

なお、本企画の実施にあたりましては、予算の都合もございするため、全国の医学部を置いている 81 大学（文部科学省公示の各大学附属病院本院（医系））へ限定させていただいておりますことをご了承ください。

謹白



記

I. 第126回企画セッション（予定）

① 外科の魅力ってなんだ？各領域の若手外科医と学生のリアル討論会

2026年4月25日（土）13：50～15：50（120分）

第2会場（京王プラザホテル札幌/〒060-0005 北海道札幌市中央区北5条西7丁目2番地1）

② ロボットシミュレーターを用いたハンズオン実習（タイムトライアル）

2026年4月23日（木）午前～25日（土）午前

実習会場（ヴィレッジプラス/〒060-0011 札幌市中央区北11条西14-1-1 ほくやくビル4F）

※実習には大学単位での実施を予定しております。

※実習時間は1ターム2時間程度を予定しております。

※タイムトライアル形式で実習いただき3日目の閉会式前に上位入賞者を表彰いたします。

II. 医学生招待者参加概要

1. 第126回日本外科学会定期学術集会の参加費無料

※企画セッション以外の聴講、全員懇親会（4月24日；金）への参加も歓迎します。

2. 旅費・宿泊費最大3泊分支弁（各大学上限3名）

支弁：実費支給/各大学3名までを上限

※各大学からの医学生参加者が3名を超える場合、学会参加費は無料ですが、旅費および宿泊費の支弁はございません。

※宿泊先は会場近辺のホテルで1名1室にて選定・手配させていただきます。

※宿泊先に限りがございますため、会期中に宿泊先を移動いただく可能性がございます。何卒ご了承ください。

※原則ディスカウントチケットの発行となります。変更が出来ないため、キャンセルとなる場合のチケット取り直し費用は自己負担となりますのでお気を付けください。

《支弁条件》

セッション；「外科の魅力ってなんだ？各領域の若手外科医と学生のリアル討論会」を聴講した「感想文（400字程度）」の提出を条件に旅費・宿泊費を支弁します。

会場内ではQRコードによる入退室記録を取らせていただく予定です。

※感想文の提出を確認出来ない場合、支弁旅費の返還を求める可能性がございます。

提出期間；2026年4月27日（月）～5月22日（金）

提出方法；準備が出来次第回答フォームをお送りさせていただきますので、そちらよりご回答いただきます。



《支弁方法》

各候補者の旅程が確定されましたら窓口代表者様より「回答フォーム」にご登録をお願いいたします。
ご回答いただく旅程に沿って、旅行会社にて各種チケットを手配いたします。発券にあたりましては、原則変更は出来ないチケットでの手配となりますので、必ず旅程を確定させてから申請いただけますようお願い申し上げます。

《手配チケット送付》

上記に沿ってチケット発券後、窓口代表者様宛てに纏めて送付（4月10日頃）させていただきます。

Ⅲ. 窓口代表者様へのお願い

a) 本企画ご参加の可否、窓口となる代表者様の選出

本企画にあたり参加の可否（予定含む）および今回の窓口代表者様のご選任をお願いいたします。お手数ですが、以下の回答フォームよりご回答をお願いいたします。

締め切り：2025年10月3日（金）

<https://forms.office.com/r/ZQZ1T0U0j2>

b) 学術集会に招待する医学生3名の選出：原則6年生を対象（2026年4月時点）

本依頼は昨年のご担当者様へ送付しておりますが、自身の医局からのみの選出ではなく、他科を含めた貴校からの推薦としていただけますようお願い申し上げます。

ロボットシミュレーターを用いたハンズオン実習を企画しております。実習日は旅程を確認の上、調整させていただきますが、原則3日間（4月23～25日）に参加出来る医学生から選出いただきたく存じます。6年生だけでは推薦が3名に満たない場合は他の学年も可いたします。

選出方法は各大学に一任しますが、なるべく性別に偏りが生じないようお願いいたします。

※北海道での開催となるため、原則航空機を利用した移動になるかと存じます。発着便にも限りがございますため、人選が済み次第、以下の回答フォームにご登録をお願いいたします。ご提出が早ければ早いほどご希望の融通が利きますので、お早目の人選にご協力ください。

締め切り：2025年12月12日（金）

https://va.apollon.nta.co.jp/jss2026_fsc/

※貴校のスケジュールにより、締め切り日以降の提出となる場合もあるかと存じます。可能な限り手配したいと存じますが、航空機や予算上の調整となりますことをご了承ください。

c) 医学生の学術集会参加における貴校事務手続きの確認

医学生の学術集会参加にあたり、公欠扱いなどに関して、本会として何か事務手続きなどを行う必要があるかどうかを貴校教務などにご確認をいただき、必要に応じて下記事務局までご連絡をお願い申し上げます。

以上、本企画につきましては、一部を運営委託しておりますので、必要に応じて運営事務局（株式会社コングレ）・旅行会社（株式会社日本旅行）よりご連絡させていただく場合がございますことをご了承ください。

連絡先：一般社団法人日本外科学会 佐々木・小嶋・本藤 E-mail：jss126-hokkaido@jssoc.or.jp